

# 広島市植物公園 見どころ案内

## カザグルマ (キンポウゲ科)

大輪系クレマチスの交配親になった日本原産の野生種です。花色(白色~紫色)や花型には地域毎の違いがあります。

## イワナズナ (ハマミズナ科)

欧州~西アジア原産。濃い黄色の花が密集して咲くことから、英名は **Basket of Gold (金のバスケット)**。

### 花の進化園のおすすめ

クリンソウ、ハナビシソウ、ランキンキュラス、リビングストーンジー、リムナンテス、ワスレナグサ ほか

バラ リーザン  
ロードクライマー

ラン キンリョウヘン

ヒスイカズラ(つぼみ多)  
カエンボク(終盤)  
ソランドラ・マクシマ

## カタトゲパンノキ (クワ科)

東南アジア原産。雌雄異花で、雌花序は黄色です。面白い形の花を観察してみてください。

## ネモフィラ (ムラサキ科)

青色のネモフィラが大きな花壇一面に咲いています。

## アイスランドポピー (ケシ科)

和名はシベリアヒナゲシ。ヒナゲシやオニゲシと同様、**ケシのなかま**です。シベリアの現地では夏越ししますが、高温多湿を嫌うので一年草扱いです。

今週の  
見どころ案内  
掲載植物

現場にはこの表示がしてあります。

2022年4月23日  
通巻第540号

## 展示会のご案内

- ◇展示資料館 (4/9~5/5)  
ポタニカルアート作品展
- ◇展示温室 (4/23~4/26)  
エビネ展
- ◇屋外展示場 (4/23~4/27)  
春の山野草展

## エンコウソウ

(キンポウゲ科)

猿猴(えんこう)とは猿の総称で、長い花茎を猿の手に見立てたものです。広島で有名な“児童の猿猴”とは関係ないようです。

## ポポー (バンレイシ科)

北米原産の果物。英名はカスタードアップル、ねっとりした食感です。

## アイラトピカズラ(つぼみ)

## 藤棚 [ノダフジ] (マメ科)

休憩展望塔の藤棚は咲き始め~5分。日本庭園の白藤(ヤマフジ 'シロカピタン')は見ごろ終盤です。

生垣のツツジ(広場周辺)

ナルコユリ

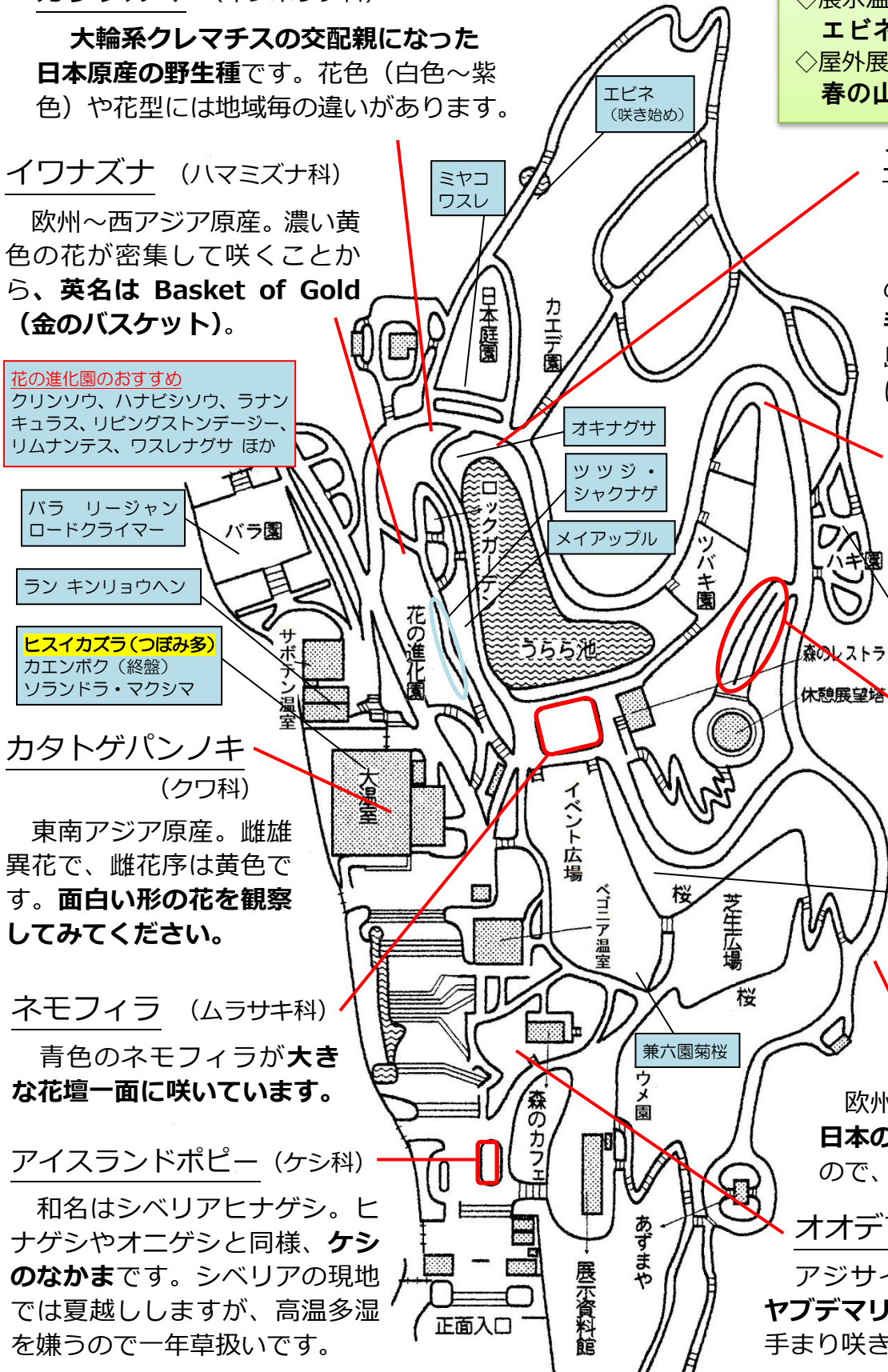
## ドイツスズラン

(キジカクシ科)

欧州原産。耐暑性があり、日本のスズランよりも花が大きいので、庭植えにもおすすめ。

## オオデマリ (レンプクソウ科)

アジサイの花に似ていますが、**ヤブデマリ(ガズミのなかま)**の花が手まり咲きになった園芸品種です。



❀ 毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します ❀  
❀ 毎月第2火曜日・第4土曜日 午前11時~は、職員による植物うんちく語りを実施します ❀